

## 【NEWS RELEASE】

2019年10月31日

各 位

株式会社三井住友銀行

東亜グラウト工業株式会社に「SMBC働き方改革融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、東亜グラウト工業株式会社（代表取締役社長：山口 乃理夫）に「SMBC働き方改革融資」を実施いたしました。

「SMBC働き方改革融資」は、融資実行時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う融資商品です。

今回対象となりました、東亜グラウト工業株式会社に対する診断結果は、今後、働き方改革が期待できる「働き方改革のグロース企業」となりました。

特に、東亜グラウト工業株式会社では、以下のような取組と実績を有しておられます。

- 3年目を迎えた働き方改革委員会は、現業メンバーなど参加者の追加・入替を行うことで、より実態に即した施策を検討できる体制へと昇華
- 長時間労働が慢性化している社員の業務実態と原因について個別ヒアリングなどを通じて確認し、業務量を平準化するための業務支援チームの導入・設計システム・写真整理システムの導入により、業務負荷の低減を推進
- 年末年始の休日前後に有休奨励日を設定することで、有休休暇が取得しやすい環境づくりに取り組む

さらに同社では、今後の更なる働き方改革に向け、経営トップが、「従業員が働き甲斐を持ち、自己実現が可能な会社を目指す」と宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、以下をコミットしておられます。

- ・長時間労働が慢性化している社員の変革（2018年度比：残業時間10%削減）
- ・従業員全員に対して変則勤務体系・有休取得の奨励（全員に対して奨励）
- ・人員構成と業務分担の最適化（業務支援チームの増員）
- ・さらなる効率的な業務を実現するためのAI&ITの導入による業務の省力化の検討

三井住友銀行では、「SMBC働き方改革融資」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。

（ ）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。